

令和4年2月9日

保護者 各位

宮城教育大学附属小学校
校長 西城 潔

登校による対面授業再開について（お知らせ）

保護者の皆様には、2月1日からのオンライン授業実施にあたり、御理解と御協力をいただきましたこと心より感謝申し上げます。

さて、仙台市内では、いまだに感染者数が増加傾向にある一方で、増加の速度は鈍化してきております。本校では、濃厚接触者や検査対象者になる児童が増加しておりましたが、今週に入りその数も落ち着いて参りました。

つきましては、2月14日（月）より登校による対面授業を再開させていただくことといたしました。再開にあたりましては、これまで以上に感染防止対策を強化しながら教育活動を実施して参ります。保護者の皆様には、多大なる御迷惑と御心配をお掛けいたしますが、御理解と御協力の程よろしくお願いいたします。

なお、今後の状況により対応方針等が変更になる場合には、メールやお便り等にて随時お知らせいたしますので御承知願います。

記

1 基本的な感染症対策の強化・徹底

(1) 日々の健康観察の徹底

- ・引き続き、生活リズムチェック表を用いて毎朝の体温チェックを行います。
- ・発熱等や風邪の症状がある場合には、登校をしないように徹底してください。その場合の欠席につきましては、出席停止扱いといたします。同様の症状が同居の家族にみられる場合にも登校を控えるようにしてください。
- ・登校時や登校後、風邪症状がみられた場合には、家庭に連絡いたしますのでお迎えの上、自宅で休養させてください。

(2) 換気の徹底

- ・換気を目安として、教室に設置している CO₂モニターにより二酸化炭素濃度を測定し適宜換気を行います。(学校環境衛生基準では1500ppmを基準としている)
- ・二酸化炭素濃度に関係なく、業間時間と昼休みには、必ず換気を行います。

(3) 給食時の感染対策の徹底

- ・食事の前後に手洗いを徹底します。
- ・給食当番の健康・衛生チェックを徹底します。
- ・食事中は、これまで通りグループを作ることはせず、児童一人一人の机の間隔を空けた状態で黙食します。

(4) 学習活動

- ・「感染リスクが高い学習活動」については、実施いたしません。

(5) オンライン学習等の実施

- ・今後の感染状況によっては、登校による対面での授業を控え、再度オンライン授業を実施することもあります。また、2～6年生の端末につきましては、再度オンライン授業の実施に備えて、当面の間、毎日持ち帰りを行います。電源ケーブルにつきましては、御家庭での保管・管理をお願いします。なお、お手数ではございますが、御家庭で充電した上で、毎日学校に持たせるようお願いいたします。

(6) 感染が確認された場合の対応

- ・陽性判明者の行動範囲により、一律に全校を休業することに加え、状況に応じて学級閉鎖や学年閉鎖のみで対応することも考慮して参ります。

(7) 会議・来客等について

- ・PTAや後援会活動については、必要最小限の活動にとどめ、当面の間活動を控えます。
- ・読み聞かせや学生ボランティア等のボランティア活動は、当面の間活動を控えていただきます。
- ・対外的な会議は当面の間校内では行いません。オンラインでの会議といたします。
- ・保護者来校や来客の際は、玄関先で対応し、やむを得ず入校が必要な場合には検温、消毒、マスクの着用を行っていただきます。来校の際は、職員玄関からお入りいただきます。

2 今後の行事予定について

○明日配信いたします「附小だより」「授業参観のお知らせ」等で御確認ください。

3 その他

※来週の週予定につきましては、10日(木)に配信いたします。持ち物等につきましても、週予定を御確認ください。

※引き続き、お子様または同居する家族に新型コロナウイルスの感染疑い、または感染者（濃厚接触者を含む）が発生した場合には、休日・夜間を問わず学校に情報提供いただきますようお願いいたします。

※コロナウイルス感染症に関する御心配や御不安なことがありましたら、遠慮なく教頭まで御連絡ください。

【問い合わせ】

宮城教育大学附属小学校

教頭 佐藤 俊宏

022-234-0318 (平日)

090-2602-0031 (休日・夜間)